

稲沢北小学校だより

ま ず な

第139号

R 8 . 3 . 1 3

TEL 0587-23-1555

ホームページ アドレス

<http://www.inazawa-aic.ed.jp/einns/>

Eメールアドレス

es-inazawan@inazawa-aic.ed.jp

これからの人生の道しるべとして～「諦めない心」を大切に～

稲沢北小学校長 内藤 伸一郎

3月19日（木）、65名の卒業生が稲沢北小学校を旅立ちます。入学当時は幼かった子どもたちも、この6年間で心身ともに逞しく成長しました。リーダーとして下級生を支えた6年生の優しさは、本校の誇りです。6年生の新たな門出に際し、これからの人生の道しるべとして、先日ミラノ・コルチナ五輪で金メダルに輝いたフィギュアスケート・ペアの「りくりゅう」こと木原龍一選手と三浦璃来選手のエピソードを贈ります。

ショートプログラムでのミスに打ちひしがれる木原選手を前に向かせたのは、7年間の競技生活と練習の積み重ねで得た「確かな技術」と三浦選手との強い信頼関係という「絆」でした。そして、平常心を取り戻した木原選手は、三浦選手とともに次のフリー演技で諦めずに演技した結果、見事、金メダルに輝きました。

さらに、二人の快挙の裏には、信頼できるコーチやトレーナー、食事を支える栄養士といった「チーム」の存在もありました。

このエピソードから学べることは、地道に培った「確かな技術」と「絆」、「チーム」を土台とした「諦めない心」があれば、不可能が可能になることもあるということです。6年生の皆さんにとっても、稲沢北小学校の6年間の生活で得た「確かな学び」や友達との「絆」、家族や先生、地域の方々という「チーム」の存在は、皆さんにとって大きな財産です。これらの財産を基に、どんな困難なことでも最後まで諦めずに取り組めば、皆さんの人生において、有意義で意味のある結果が得られると思います。どうか「諦めない心」を大切にしてください。

保護者や地域の皆様には、今年度も稲沢北小学校の子どもたちを温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。中学校に旅立つ6年生や、4月に入学する新1年生、進級する在校生に対しまして、来年度もこれまで同様のご支援をいただきますようお願い申し上げます。

なかよし教育展

令和8年2月13日（金）から18日（水）まで、稲沢市勤労福祉会館多目的ホールにて「なかよし教育展」が開催されました。この作品展は、市内の小中学校全ての特別支援学級の児童生徒が制作した絵画や工作などを出品する展覧会です。今年のテーマは「広げよう仲間の輪 深めよう理解の輪」。会場には、子どもたち一人一人の思いがこもった個性豊かな作品が数多く展示されました。本校からも、児童が制作した絵画作品と、スノードーム、コットンボールの作品を出品しました。絵画では、好きなものや好きな場所、将来の夢などを題材に、子どもたちが思い思いに表現しました。また、スノードームやコットンボールの作品では、色や材料の組み合わせを工夫しながら、世界に一つだけの作品を完成させることができました。

2月17日（火）には、本校の児童も会場を訪れ、自分たちの作品や他校の作品を鑑賞しました。子どもたちは「すごい」「きれい」「こんな作り方もあるんだ」と感想を口にしながら、興味深く作品を見ていました。展示作品の鑑賞を通して、作品のおもしろさや表現の工夫を感じ取るとともに、さまざまな学校の仲間が心を込めて制作していることを知る貴重な機会となりました。

6年生を送る会

3月3日（火）に6年生を送る会を行いました。1年生は、教科書などをランドセルにしまったり、ランドセルの中のものを机の中に入れてたりする速さを競う、朝の準備リレーを行いました。6年生と白熱した戦いを繰り広げ、会場は大いに盛り上がりました。2年生はたくさん練習をしてきたダンスを披露し、6年生への感謝を伝えました。3年生は、音楽の授業で習った曲をリコーダーや鍵盤ハーモニカで演奏しました。6年生への感謝を伝える替え歌を披露し、6年生が笑顔で見守る姿が見られました。4年生は、明るく元気なダンスを披露しました。会場は子どもたちの拍手に包まれ、熱量がさらに上がっていきました。5年生は、迫力のあるソーラン節と幻想的なライトトーチを披露しました。5年生の素敵なソーラン節を見て、6年生も自然と体が動いていました。

6年生は、各学年の思いを受け取り、感謝の気持ちとして合唱を披露しました。曲に合わせて、6年分の感謝の気持ちを込めた紙飛行機を飛ばし、最後に各学年にプレゼントしました。6年生の門出を祝う学校全体の思いが一つになり、温かい空気に包まれた素敵な会になりました。

教育活動アンケート

右のグラフは、6月と11月に保護者の方に「学校評価アンケート」を行っていただいた結果です。

どの項目も概ね「だいたい当てはまる」以上の評価をいただきましたが、その中でも、「1 教育目標や経営方針」「2 教育活動や子どもたちの様子の発信」「3 教育活動への取組」「5 誠実な対応」「9 自他の命を大切にする心や態度」「13 自分の命は自分で守る態度」「20 友達と協力・仲良く生活」の項目で、高い評価をいただき、私たち職員も大変うれしく思っています。しかし、「6 基礎・基本の定着、分かる・楽しい授業」「8 主体的・対話的で深い学びの工夫」の項目では、「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」の割合が、第1回に比べ増えていました。本年度は、自己選択・自己決定の機会の設定、自己評価・他者評価の場の設定、単元全体を見通した授業デザインを3つの手だてとして授業を行ってきました。来年度も、自信をもって活動できる児童の育成に努めていきたいと思いをします。

本年度は、3学期に入ってから体育館の床の改修工事が行われ、とてもきれいにさせていただきました。遊具の補修や特別教室へのエアコンの設置など、まだまだ不十分なところもありますので、子どもたちが安心して気持ちよく学校生活を送れるように、稲沢市に対して今後も強く働き掛けていきたいと思いをします。

さまざまなご協力、ありがとうございました。

R7年度学校評価アンケート第1・2回比較

